

晴海客船ターミナル 一次評価

大項目	中項目	観 測 項 目				
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		人員配置（配置数、配置箇所、専門性等）	×1	○		
		人材育成の取組（専門性向上、接遇向上等）	×1		○	
		施設の使用許可等（公平な利用者選定）	×1		○	
		施設の維持補修・修繕	×1		○	
		施設の警備	×1	○		
		施設の清掃（施設の清潔さ）	×1		○	
		施設の緑地管理	×1		○	
		施設の維持管理	×1	○		
		【評価の内容】 基本協定、管理運営基準、業務実施計画等に基づき適切に履行されている。また東京2020大会期間中、迅速・適切な業務遂行のため、他部署からの応援により増員して対応した。さらに、大会の前後を通じて、必要に応じて警備を強化して事故や混乱の防止を図るとともに、施設のレイアウト変更や設備工事を柔軟に実施した。				
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		防災・防犯への配慮	×1		○	
		緊急時対策	×1	○		
		施設・設備管理に関する書類等の整理	×1		○	
		事故への対応	×1		○	
		【評価の内容】 日常点検・対応処理の記録及び緊急時のマニュアル等が整備され、緊急連絡体制も整っており、適切と認められる。また、外国人含む大会関係者に対して避難を呼びかける放送を流したり、豪雨により複数のフロアにおいて施設の老朽化に起因する雨漏りが発生した際に応急措置や予防措置を行う等、被害の発生・拡大防止に向けて迅速に対応した。これにより、大会期間中、複数回の豪雨に見舞われたものの、短時間かつ効率的に対応することによって被害を最小限に抑え、大会運営に影響を与えなかった。				
	法令等の遵守	個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		個人情報保護・情報公開の取組（内部規定の策定、研修等）	×1		○	
		各種法令等の遵守	×1		○	
		利用記録等各種情報の管理	×1		○	
		情報事故への対応	×1		○	
		【評価の内容】 社内規程等が整備され、適切な管理が行われている。情報セキュリティ研修受講の強化やメールの送信先チェック機能システムが導入されているとともに、ネットワークシステムのクラウド化により、情報セキュリティ対策を強化している。				
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		収支状況	×1		○	
		経理処理	×1		○	
		都有財産等（物品・現金等）の管理	×1		○	
		経理・現金に関する書類等の管理	×1		○	
		【評価の内容】 経理、財産処理は、関係書類等が整理され、適切に行われている。				
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		自主事業の企画、実施、成果	×2		○	
		利用者サービス向上に向けた取組	×2	○		
		利用促進への取組（広報、PR等）	×2	○		
		【評価の内容】 立候補期中は必要に応じて、閉館時間である午前0時を超えて大会関係者へ対応するとともに、施設閉鎖に伴い、フォトギャラリーのオンライン開催や期間限定での外構即開放、ターミナル来場特典として記念はがきのプレゼントを行うなど、サービス向上に取り組んだ。また、施設閉鎖について、SNSやホームページ等を活用し、効果的にPRをした結果、多数のリツイートやいいねを記録し、大手ウェブメディアに掲載されるなど、多くの反響があった。				
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		利用者数（環境の変化など外部要因を考慮）	×2		○	
		ホールの利用件数	×2		○	
		駐車場の利用件数	×2		○	
		行事・写真撮影等の件数	×2		○	
		【評価の内容】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による施設の閉鎖や開館時間の短縮、東京2020大会に伴う施設の一部使用制限があったものの、利用者数は増加に転じている。				
	利用者の反応	利用者の満足を得られているか。	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		職員の接客対応	×2		○	
		施設設備の状況	×2		○	
		利用条件	×2		○	
		イベント等の企画内容	×2		○	
		【評価の内容】 晴海客船ターミナルの開館が発表されると、多くのファンから閉鎖を惜しむ声が寄せられ、スタッフに対しても、これまでの労をねぎらう温かい言葉などが寄せられた。				
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		都及び関係機関等との連携	×2	○		
		都の実施施策への協力	×2	○		
		新型コロナウイルス等感染症への対応	×2	○		
		【評価の内容】 大会選手村の治安対策強化のため、月島警察署や選手村警備会社と密な連携を図るとともに、組織委員会による防犯・防災の取組にも、様々な支援を通じて貢献した。また、大会期間中、施設が選手村の事務局であるNOC/NPOサービスセンターとして利用され、組織委員会の要望も踏まえ、大会に全面的に協力した。さらに、大会の開通施設として、清掃回数の増加や清掃エリアの拡大など、衛生管理のより一層の徹底に努め、万全の新型コロナウイルス感染症対策に徹底して取り組んだ。				

特 記 事 項	東京2020大会選手村の治安対策強化のため、関係者と綿密な連携を図るとともに、組織委員会による防犯・防災の取組にも、様々な支援を通じて貢献した。また、大会期間中、施設が選手村の事務局であるNOC/NPCサービスセンターとして利用され、組織委員会の要望も踏まえ、警備、設備管理、清掃など管理全般を通じ、大会に全面的に協力した。また、施設が老朽化している中、雨漏り等の対応に迅速にあたった。さらに、施設閉鎖に伴う各種イベントを行うなどサービス向上にも取り組み、SNSやホームページ等を活用することで、効果的な情報発信を行った。
要 改 善 事 項	

【一次評価結果】

評 点	標 準 点	評価基準				一次評価結果	得 点	A
		S	A	B	C			
	48点	64点以上	63点以下 60点以上	59点以下 43点以上	42点以下		62点	

【確認事項】

1. 財務状況

指 定 管 理 者 の 財 務 状 況	別紙「事業者の財務状況の確認」のとおり、港湾施設の管理運営事業を行うに当たり、財務状況による支障等は見受けられない。
------------------------	--

2. 特命要件の継続

特命要件の継続	安定的な施設管理を行うとともに、東京２０２０大会に向けた各種工事や関係者調整等について、柔軟に対応している。
---------	--

有明客船ターミナル・有明小型船発着所浮桟橋 一次評価

大項目	中項目	評価項目				
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		人員配置（配置数、配置箇所、専門性等）	×1		○	
		人材育成の取組（専門性向上、接客向上等）	×1		○	
		施設の使用許可等（公平な利用者選定）	×1		○	
		施設の維持補修・修繕	×1	○		
		施設の警備	×1		○	
		施設の清掃（施設の清潔さ）	×1		○	
		施設の緑地管理	×1		○	
		施設の維持管理	×1		○	
		【評価の内容】 基本協定、管理運営基準、業務実施計画等に基づき適切に履行されている。また、施設の現況に応じた清掃や修繕等を計画的かつ適切に行うとともに、LED化を進めるなど、施設の維持管理の一層の適正化を図った。				
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		防災・防犯への配慮	×1		○	
		緊急時対策	×1		○	
		施設・設備管理に関する書類等の整理	×1		○	
		事故への対応	×1		○	
		【評価の内容】 日常点検・対応処理の記録及び緊急時のマニュアル等が整備され、緊急連絡体制も整っており、適切と認められる。また、下船時に乗客が嘔吐した場合の措置方法の訓練の実施や、必要な備品を配備するなど、一層の安全対策に取り組んでいる。				
	法令等の遵守	個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		個人情報保護・情報公開の取組（内部規定の策定、研修等）	×1		○	
		各種法令等の遵守	×1		○	
		利用記録等各種情報の管理	×1		○	
		情報事故への対応	×1		○	
		【評価の内容】 社内規程等が整備され、適切な管理が行われている。情報セキュリティ研修受講の強化やメールの送信先チェック機能システムが導入されているとともに、ネットワークシステムのクラウド化により、情報セキュリティ対策を強化している。				
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		収支状況	×1		○	
		経理処理	×1		○	
		都有財産等（物品・現金等）の管理	×1		○	
		経理・現金に関する書類等の管理	×1		○	
		【評価の内容】 経理、財産処理は、関係書類等が整理され、適切に行われている。				
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		自主事業の企画、実施、成果	×2		○	
		利用者サービス向上に向けた取組	×2	○		
		利用促進への取組（広報、PR等）	×2		○	
		【評価の内容】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、一部イベント等は中止となったが、季節感を感じさせる風鈴回廊の展示や、待合所に一人用のデスクや椅子を設置するなど、コロナ禍における感染防止を踏まえつつ、サービスの向上に積極的に取り組んでいる。				
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		利用者数（環境の変化など外部要因を考慮）	×2		○	
		行事・写真撮影等の件数	×2		○	
		【評価の内容】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響による施設の閉鎖・開館時間の短縮があったものの、利用者数は増加に転じている。				
	利用者の反応	利用者の満足を得られているか。	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		職員の接客対応	×2		○	
		施設設備の状況	×2		○	
		利用条件	×2		○	
		イベント等の企画内容	×2		○	
		【評価の内容】 苦情等の意見はなく、特段の問題は認められない。				
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。	配点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		都及び関係機関等との連携	×2		○	
		都の実施策への協力	×2	○		
		新型コロナウイルス等感染症への対応	×2		○	
		【評価の内容】 船舶の魅力や東京の水辺の魅力の動画を作成して放映するとともに、クルーズ客船の映像を放映してクルーズの魅力を発信したり、都の社会科見学船の受入れについても、徹底した感染防止対策のもと、昨年度の倍以上の47校を受け入れるなど、都の事業に積極的に協力した。				

特 記 事 項	施設の老朽化を踏まえ、新型コロナウイルス感染症対策による施設の閉館期間も活用し、積極的に修繕や点検等を行っている。また、舟運やクルーズの魅力を発信したり、都の社会科見学船を昨年度の倍以上受け入れるなど、都の事業に積極的に協力した。
要 改 善 事 項	

【一次評価結果】

評 点	標 準 点	評価基準				一次評価結果	得 点	B
		S	A	B	C			
	44点	59点以上	58点以下 55点以上	54点以下 39点以上	38点以下		49点	

【確認事項】

1. 財務状況

指 定 管 理 者 の 財 務 状 況	別紙「事業者の財務状況の確認」とおり、港湾施設の管理運営事業を行うに当たり、財務状況による支障等は見受けられない。
------------------------	---

2. 特命要件の継続

特命要件の継続	安定的な施設管理や積極的な情報収集等を行っており、東京2020大会に向けた施設の利用調整等において、柔軟に対応できる体制が整えられている。
---------	---

青海客船ターミナル・青海小型船発着所浮桟橋 一次評価

大項目	中項目	確 認 項 目				
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		人員配置（配置数、配置箇所、専門性等）	×1		○	
		人材育成の取組（専門性向上、接遇向上等）	×1		○	
		施設の使用許可等（公平な利用者選定）	×1		○	
		施設の維持補修・修繕	×1		○	
		施設の警備	×1		○	
		施設の清掃（施設の清潔さ）	×1		○	
		施設の緑地管理	×1		○	
		施設の維持管理	×1		○	
		【評価の内容】 基本協定、管理運営基準、業務実施計画等に基づき適切に履行されている。また、施設の現況に応じた清掃や修繕を計画的かつ適切に行っている。				
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		防災・防犯への配慮	×1		○	
		緊急時対策	×1		○	
		施設・設備管理に関する書類等の整理	×1		○	
		事故への対応	×1		○	
		【評価の内容】 日常点検、対応処理の記録及び緊急時のマニュアル等が整備され、緊急連絡体制も整っており、適切と認められる。				
	法令等の遵守	個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		個人情報保護・情報公開の取組（内部規定の策定、研修等）	×1		○	
		各種法令等の遵守	×1		○	
		利用記録等各種情報の管理	×1		○	
		情報事故への対応	×1		○	
		【評価の内容】 社内規程等が整備され、適切な管理が行われている。情報セキュリティ研修受講の強化やメールの送信先チェック機能システムが導入されているとともに、ネットワークシステムのクラウド化により、情報セキュリティ対策を強化している。				
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		収支状況	×1		○	
		経理処理	×1		○	
		都有財産等（物品・現金等）の管理	×1		○	
		経理・現金に関する書類等の管理	×1		○	
		【評価の内容】 経理、財産処理は、関係書類等が整理され、適切に行われている。				
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		自主事業の企画、実施、成果	×2		○	
		利用者サービス向上に向けた取組	×2		○	
		利用促進への取組（広報、PR等）	×2		○	
		【評価の内容】 コロナ禍の折、来館者の増加・殺到を招くことがないように十分注意しつつ、来館者には、各種パンフレット等を設置するなど、利用促進に向けて取り組んだ。				
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		利用者数（環境の変化など外部要因を考慮）	×2		○	
		行事・写真撮影等の件数	×2		○	
		【評価の内容】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、利用者数等は減少している。				
	利用者の反応	利用者の満足を得られているか。	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		職員の接客対応	×2		○	
		施設設備の状況	×2		○	
		利用条件	×2		○	
		イベント等の企画内容	×2		○	
		【評価の内容】 苦情等の意見はなく、特段の問題は認められない。				
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		都及び関係機関等との連携	×2		○	
		都の実施策への協力	×2		○	
		新型コロナウイルス等感染症への対応	×2		○	
		【評価の内容】 舟運事業による船舶の受け入れ対応等を行うほか、クルーズ船のクルーズパンフレットを設置する等、都の施策に協力した。また、消毒液の設置や定期的な換気、ドアノブ等の消毒など、新型コロナウイルス感染症対策を適切に実施した。				

特 記 事 項	施設の老朽化を踏まえ、修繕や点検等を適切に行っている。また、コロナ禍においても可能な限りの感染対策を講じ舟運船舶を受け入れるなど、都の施策に積極的に協力している。
要 改 善 事 項	

【一次評価結果】

評 点	標 準 点	評価基準				一次評価結果	得 点	B
		S	A	B	C			
	44点	59点以上	58点以下 55点以上	54点以下 39点以上	38点以下		44点	

【確認事項】

1. 財務状況

指 定 管 理 者 の 財 務 状 況	別紙「事業者の財務状況の確認」とおり、港湾施設の管理運営事業を行うに当たり、財務状況による支障等は見受けられない。
------------------------	---

2. 特命要件の継続

特命要件の継続	安定的な施設管理や積極的な情報収集等を行っており、東京2020大会に向けた施設の利用調整等において、柔軟に対応できる体制が整えられている。
---------	---

竹芝客船ターミナル・竹芝小型船発着所浮桟橋 一次評価

大項目	中項目	評価項目
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか
		配点
		水準を上回る 2点
		水準どおり 1点
		水準を下回る 0点
		人員配置（配置数、配置箇所、専門性等）
		×1
		○
		○
		○
		施設の維持補修・修繕
		×1
		○
		施設の警備
		×1
		○
		施設の清掃（施設の清潔さ）
		×1
		○
		施設の緑地管理
		×1
		○
		施設の維持管理
		×1
		○
	安全性の確保	【評価の内容】 基本協定、管理運営基準、業務実施計画等に基づき適切に実施している。また、施設の損傷の補修と不具合等の解消のため、緊急対応等経費を増額変更し、防水や照明の補修、熱感知器の交換、ボーディングブリッジ操作盤ディスプレイの更新を実施するなど、施設の安全性の一層の向上に貢献した。
		施設の安全性は確保されているか
		配点
		水準を上回る 2点
		水準どおり 1点
		水準を下回る 0点
		防災・防災への配慮
		×1
		○
		緊急時対策
		×1
		○
		施設・設備管理に関する書類等の整理
		×1
		○
		事故への対応
		×1
		○
	法令等の遵守	【評価の内容】 日常点検の実施や緊急時のマニュアル等が適切に整備されている。また、五輪期間中におけるテロ対策のために立哨警備を実施するほか、巡回警備中に入水自殺のおそれがある方を発見し、警察に通報の上引き避くなど、事故の未然防止に貢献した。
		個人情報保護、報告等は適切に行われているか
		配点
		水準を上回る 2点
		水準どおり 1点
		水準を下回る 0点
		個人情報保護・情報公開の取組（内部規定の策定、研修等）
		×1
		○
		各種法令等の遵守
		×1
		○
		利用記録等各種情報の管理
		×1
		○
		情報事故への対応
		×1
		○
	適切な財務・財産管理	【評価の内容】 社内規程等が整備され、コンプライアンス研修など必要な研修は実施されている。また、ネットワークシステムのクラウド化などの情報セキュリティの強化や訓練を通じた社員教育の実施など、情報事故の防止に努めている。
		適切な財務運営・財産管理が行われているか
		配点
		水準を上回る 2点
		水準どおり 1点
		水準を下回る 0点
		収支状況
		×1
		○
		経理処理
		×1
		○
		都府財産等（物品・現金等）の管理
		×1
		○
		経理・現金に関する書類等の管理
		×1
		○
		【評価の内容】 経理、財産処理は、適切に行われている。
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか
		配点
		水準を上回る 2点
		水準どおり 1点
		水準を下回る 0点
		自主事業の企画、実施、成果
		×2
		○
		利用者サービス向上に向けた取組
		×2
		○
		利用促進への取組（広報、PR等）
		×2
		○
		【評価の内容】 コロナ禍の折、規模は縮小したが、恒例となった自主事業のネオ屋台村を開催し、好評を博した。また、季節ごとの館内装飾の演出や、関係各所と連携して島しょ振興に寄与するPRなどを実施するとともに、掲示板やデジタルサイネージの増設、運航状況等の配信サービスや英語による多言語表記を行うなど、利用者サービスの向上に向けて取り組んだ。
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか
		配点
		水準を上回る 2点
		水準どおり 1点
		水準を下回る 0点
		利用者数（環境の変化など外部要因を考慮）
		×2
		○
		行事・写真撮影等の件数
		×2
		○
		【評価の内容】 コロナ禍ではあったものの、利用者数は増加に転じている。
	利用者の反応	利用者の満足を得られているか。
		配点
		水準を上回る 2点
		水準どおり 1点
		水準を下回る 0点
		職員の接客対応
		×2
		○
		施設設備の状況
		×2
		○
		利用条件
		×2
		○
		イベント等の企画内容
		×2
		○
		【評価の内容】 利用者からの問合せ等に対し必要な回答を行うとともに、要望については可能な範囲で対応するなど、適切な接客に努めている。
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。
		配点
		水準を上回る 2点
		水準どおり 1点
		水準を下回る 0点
		都及び関係機関等との連携
		×2
		○
		都の実施施策への協力
		×2
		○
		新型コロナウイルス等感染症への対応
		×2
		○
		【評価の内容】 各島の情報についてのワンストップサービスの充実・強化、小笠原観光協会等と連携したPCR検査陰性者へのリストバンド配布を実施し、島しょへの安全・快適なアクセスに貢献した。また、島しょ部へのワクチン輸送に当たっての取材対応や輸送中の状況監視、五輪関係の視察と舟運利用との日程重複を防止するための、青海と有明の救急艇の利用分も含めた運行管理表の作成と共有、対岸に位置する清瀬村周辺海域の警備強化を受けた警戒の強化を通じ、都の施策に協力した。さらに、基本的な感染症対策に加え、イルミネーションの20時以降の消灯など、ターミナル利用に伴う感染症の発生・拡大防止に取り組んだ。

特 記 事 項	竹芝客船ターミナルは、合築施設と一体となった、他にはない施設運営が求められる中、テナント事業者、島しょの各自治体、その他関係機関とも連携、協力しながら、島の玄関口としての役割を十分に認識したうえで、新型コロナウイルスの感染予防対策を図りながら、管理運営業務を着実に実施した。
要 改 善 事 項	

【一次評価結果】

評 点	標 準 点	評価基準				一次評価結果	得 点	B
		S	A	B	C			
	44点	59点以上	58点以下 55点以上	54点以下 39点以上	38点以下		52点	

【確認事項】

1. 財務状況

指 定 管 理 者 の 財 務 状 況	別紙「事業者の財務状況の確認」とおり、港湾施設の管理運営事業を行うに当たり、財務状況による支障等は見受けられない。
------------------------	---

2. 特命要件の継続

特 命 要 件 の 継 続	適切に管理・調整がなされ、都及び合築建物の事業者、船社などとの各種調整を行い支障なく事業を実施した。
---------------	--

岸壁・運搬給水施設（竹芝ふ頭船舶給水施設外7施設） 一次評価

大項目	中項目	確 認 項 目				
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		人員配置（配置数、配置箇所、専門性等）	×1		○	
		人材育成の取組（専門性向上、接遇向上等）	×1		○	
		施設の使用許可等（公平な利用者選定）	×1		○	
		施設の維持補修・修繕	×1	○		
		施設の清掃（施設の清潔さ）	×1		○	
	安全性の確保	【評価の内容】 基本協定、管理運営基準、業務実施計画等に基づき適切に実施されている。また、給水作業に必要な資器材の更新を積極的に実施するとともに、船舶給水基地の手すりの補修や、既存照明のLED化や増設を進めるなど、作業の安全性・効率性の向上を図った。				
		施設の安全性は確保されているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		防災・防犯への配慮	×1		○	
		緊急時対策	×1	○		
		施設・設備管理に関する書類等の整理	×1		○	
		事故への対応	×1		○	
	法令等の遵守	【評価の内容】 給水中の不測の事態に対応するため、給水船にAEDを設置した。また、訓練自体はコロナ禍で中止になったが、船舶給水船が参加する消防庁震災訓練の準備段階における関係者調整や実地確認を通じて、接岸時や給水作業時における課題の把握と対応策の検討を行い、緊急時における対応力の強化を図った。				
		個人情報保護、報告等は適切に行われているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		個人情報保護・情報公開の取組（内部規定の策定、研修等）	×1		○	
		各種法令等の遵守	×1		○	
		利用記録等各種情報の管理	×1		○	
		情報事故への対応	×1		○	
	適切な財務・財産管理	【評価の内容】 社内規程等が整備され、適切な管理が行われている。また、ネットワークシステムのクラウド化導入により情報セキュリティ対策を強化している。				
		適切な財務運営・財産管理が行われているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		収支状況	×1		○	
		経理処理	×1		○	
		都有財産等（物品・現金等）の管理	×1		○	
		経理・現金に関する書類等の管理	×1		○	
	事業効果	【評価の内容】 経理、財産処理は、関係書類等が整理され、適切に行われている。				
	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		利用者サービス向上に向けた取組	×2		○	
		利用促進への取組（広報、PR等）	×2	○		
	利用の状況	【評価の内容】 ユーザーヒアリングやアンケート調査等により、利用者の意向・意見聴取に努めた。また、給水作業の様子を撮影し、直営で動画を作成して指定管理者HP等で公表するなど、船舶給水事業のPRに努めた。				
		事業計画どおりの利用状況となっているか	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
	利用者の反応	利用件数（環境の変化など外部要因を考慮）	×2		○	
		【評価の内容】 バイエルンの寄港により、東京国際クルーズターミナルで初の外航船の岸壁給水を実施した。前年度に比べ内航船は同程度のところ、寄港数の増加もあり、外航船は岸壁、運搬ともに増加している。				
		利用者の満足を得られているか。	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		職員の接客対応	×2		○	
		施設設備の状況	×2		○	
	行政目的の達成	利用条件	×2		○	
		【評価の内容】 例年実施しているアンケート結果によれば、利用者からは、「満足」「ほぼ満足」といった、おおむね良好な評価がなされている。				
		行政と連携を図り施設の目的を達成しているか。	配 点	水準を上回る 2点	水準どおり 1点	水準を下回る 0点
		施設の目的達成	×2	○		
		【評価の内容】 東京2020大会期間中、警備船への給水オーダーを多数受けたため、事前に打合せを行い、メール等で密に連絡を取りながら、他の給水オーダーにも支障が生じないよう調整を行った。また、給水スタッフ内にコロナ感染者や濃厚接触者等が確認された際も、感染拡大防止対策を徹底していたことでスタッフ間での感染はなく、給水サービスに支障が生じることはなかった。				

特 記 事 項	大規模災害時等を想定した運搬給水船や岸壁給水施設を活用した実地訓練を行うほか、必要な修繕、給水作業のPR、東京2020大会時における給水オーダーの円滑・着実な処理のための調整を行うなど、責任感をもって取り組んでいる。
要 改 善 事 項	

【一次評価結果】

評 点	標 準 点	評価基準				一次評価結果	得 点	B
		S	A	B	C			
	31点	42点以上	41点以下 39点以上	38点以下 28点以上	27点以下		37点	

【確認事項】

1. 財務状況

指 定 管 理 者 の 財 務 状 況	別紙「事業者の財務状況の確認」とおり、港湾施設の管理運営事業を行うに当たり、財務状況による支障等は見受けられない。
------------------------	---

2. 特命要件の継続

特命要件の継続	安定的な施設管理を行うとともに、東京2020大会中も着実に業務を遂行するなど、適切に対応している。
---------	---

指定管理者の管理運営状況評価について

第１ 一次評価（所管局による評価）

（１） 確認項目の評価基準

評価に当たっては、施設の設置目的や指定管理者が果たすべき役割などを踏まえ、各確認項目について、「水準を上回る（２点）」、「水準どおり（１点）」及び「水準を下回る（０点）」の３段階で評価を行う。

各確認項目について、施設の管理運営において所管局が求める水準を評価水準として定め、なるべく客観的な事実及び情報に基づき、達成状況を分析する。

（２） 一次評価の評価基準

各確認項目の評価の得点の合計点に基づき、一次評価を決定する。

＜客船ターミナル等及び船舶給水施設＞

大項目	中項目	確 認 項 目	確認項目数		
			・ 晴海	・ 有明 ・ 青海 ・ 竹芝	・ 給水
管理状況	適切な管理の履行	協定や事業計画に沿って適切に管理が行われているか	8	8	5
	安全性の確保	施設の安全性は確保されているか	4	4	4
	法令等の遵守	個人情報保護、報告等は適切に行われているか	4	4	4
	適切な財務・財産管理	適切な財務運営・財産管理が行われているか	4	4	4
事業効果	事業の取組	事業計画どおりのサービスが提供されているか	3	3	2
	利用の状況	事業計画どおりの利用状況となっているか	4	2	1
	利用者の反応	利用者の満足を得られているか	4	4	3
	行政目的の達成	行政と連携を図り施設の目的を達成しているか	3	3	1
合 計			3 4	3 2	2 4

（３） その他

一次評価では、確認項目の評価のほか、指定管理者の財務状況や特命要件継続の有無に関して、分析等を行う。

第２ 二次評価（評価委員会による評価）

（１） 評価の内容

評価委員会は、施設の設置目的、所管局の示した管理運営において求める水準、指定管理者が果たすべき役割などを踏まえた上で、各種資料を基に、一次評価の内容について検証し、管理運営状況、事業効果その他について客観的・専門的な評価を行う。

更に評価委員会は、公の施設の設置目的を最大限発揮させていくという観点から、所管局に対して指定管理者のサービス水準の向上、効率的な運営の推進等に関する助言を行うことができる。

(2) 二次評価の評価基準

二次評価は、次の４段階で決定する。

評 価	内 容
S	管理運営が優良であり、特筆すべき実績・成果が認められた施設
A	管理運営が良好であり、管理運営に係る様々な点で優れた取組が認められた施設
B	管理運営が良好であった施設
C	管理運営の一部において良好ではない点が認められた施設

「S」評価は、特に優れた取組を行い、成果をあげている指定管理者を評価するために用いることとする。よって、「S」と位置づける場合は、指定管理者の取組や成果が真に当該評価に該当するものであるか、十分に検証することとする。

第３ 総合評価

所管局は、一次評価及び二次評価結果に基づき、総合評価を決定する。

■ 事業者の財務状況の確認

対 象 施 設		客船ターミナル施設等	指定管理者	東京港埠頭株式会社
		竹芝客船ターミナル施設		東京港埠頭・テレポ ートセンターグループ
		船舶給水施設		東京港埠頭株式会社
確認項目	確 認 内 容	意 見 ・ 検 討 内 容 等		
事 業 者 財 務 状 況	経営資本営業利益率 (%)	率、ランクとも選定時に対し、下回っている。		
	経営資本回転率 (回)	率、ランクとも選定時と同等の水準を維持している。		
	売上高営業利益率 (%)	率、ランクとも選定時と同等の水準を維持している。		
	流動比率 (%)	率、ランクとも選定時と同等の水準を維持している。		
	自己資本比率 (%)	率、ランクとも選定時と同等の水準を維持している。		
	固定資産長期資本比率 (%)	率は選定時を下回っており、ランクは選定時を上回っている。		
	総 評	令和3年度も令和2年度同様に、港湾施設の管理運営事業を行うに当たり、財務状況による支障等は見受けられない。		

(1) 損益計算書（東京港埠頭株式会社 損益計算書）

(単位：千円)

科 目 (項目)	R元年度 (選定時)	R2年度	R3年度
売上高(営業収益) A	18,378,877	17,759,243	18,032,663
売上原価 B	14,600,973	14,300,544	16,092,911
販売費及び一般管理費 C	751,191	708,330	679,154
[営業利益] D=(A-(B+C))	3,026,712	2,750,368	1,260,596

(2) 貸借対照表（東京港埠頭株式会社 貸借対照表）

(単位：千円)

科 目 (項目)	R元年度 (選定時)	R2年度	R3年度
流動資産 a	28,457,496	28,499,541	32,601,158
事業資産 b			
事業資産建設仮勘定 c			
固定資産 d	72,134,857	71,489,258	65,380,056
うち建設仮勘定 d-2	762,822	1,251,929	903,649
うち投資その他の資産 d-3	8,697,850	8,594,786	5,351,320
繰延資産 e	0	0	0
[資産の部 計] E=(a+b+c+d+e) E=(a+d+e) (H20～)	100,592,354	99,988,799	97,981,215
流動負債 f	5,916,374	6,362,825	5,997,336
固定負債 g	35,545,811	32,343,293	29,845,286
引当金 h			
[負債の部 計] F=(f+g+h) F=(f+g) (H20～)	41,462,185	38,706,118	35,842,622
資本金 i	16,855,000	16,855,000	16,855,000
羽田沖浅場維持管理基金 j			
資本剰余金 l	14,435,904	14,435,904	14,435,904
利益剰余金 k	27,839,263	29,991,776	30,847,687
評価・換算差額等その他 n	0	0	0
[純資産の部 計] G=(i+j+k) G=(i+l+k+n) (H20～)	59,130,168	61,282,680	62,138,592
[負債・純資産の部 計] H=(F+G)	100,592,354	99,988,799	97,981,215

(3) 経営資本（年度期首期末平均）

(単位：千円)

項 目	R元年度 (選定時)	R2年度	R3年度
[経営資本] E-c-(d-2)-(d-3) E-(d-2)-(d-3)-e (H20～)	91,131,682	90,142,084	91,726,246
			R2ーR3年度
	期首+期末の平均		90,934,165
項 目	R元年度 (選定時)	R2年度	R3年度
[固定負債・純資産合計] G+g	94,675,979	93,625,973	91,983,878

【比較表】

	選 定 時		R3年度		ランク比較
	比率等	得 点	比率等	得 点	
経営資本営業利益率 (%)	3.43	2	1.39	1	下回
経営資本回転率 (回)	0.21	1	0.20	1	同等
売上高営業利益率 (%)	16.47	5	6.99	5	同等
流動比率 (%)	481.00	5	543.59	5	同等
自己資本比率 (%)	58.78	5	63.42	5	同等
固定資産長期資本比率 (%)	76.19	3	71.08	4	上回

【ランク表】

	算 出 結 果 範 囲				
	ラ ン ク				
経営資本営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
経営資本回転率	～0.5	0.5～0.8	0.8～1.2	1.2～2.2	2.2～
	1	2	3	4	5
売上高営業利益率	～2.5	2.5～3.5	3.5～4.5	4.5～5.5	5.5～
	1	2	3	4	5
流動比率	～70	70～90	90～120	120～200	200～
	1	2	3	4	5
自己資本比率	～25	25～35	35～45	45～55	55～
	1	2	3	4	5
固定資産長期資本比率	95～	95～85	85～75	75～65	65～
	1	2	3	4	5